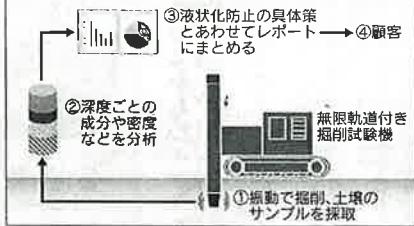


戸建て用地 液状化調査

地盤改良のサムシング

サムシングの戸建て用地の地盤調査サービス



ハウスメーカーや個人向け 移動式の掘削機 最短2日で分析

ハウスメーカーが自社で住宅を建てる前提で販売する「建築条件付き宅地」や、個人が取得を検討する用地の土壌を調査するサービス。地震時の調査」と呼ぶ詳細な地質検査ができる。

ポリング調査では土壌の深さごとの成分構成や密度、水分量などを把握できる。土壌の詳細な情報から最適な地盤強化の工法や規模まで知ることが可能。やぐらの足場不要になるため、小さな土地でも「ポリング」を作成する。従来はやぐら

地盤調査・改良のサムシング(東京・中央前俊守社長)はハウスメーカーや個人向けに戸建て用地の地盤調査サービスを始めた。独自に開発した試験機でこれまでの半月以下の期間と価格で土壌を調査、液状化の可能性を細かく分析する。依頼主は調査結果をもとに、土地を購入するかどうかや適正な買値を判断できる。東日本震災以降に集合住宅だけでなく、戸建て住宅でも液状化による被害の懸念が広がっていることに対応する。

「ハウスメーカーが自社で住宅を建てる前提で販売する「建築条件付き宅地」や、個人が取得を検討する用地の土壌を調査するサービス。地震時の調査」と呼ぶ詳細な地質検査ができる。

ポリング調査では土壌の深さごとの成分構成や密度、水分量などを把握できる。土壌の詳細な情報から最適な地盤強化の工法や規模まで知ることが可能。やぐらの足場不要になるため、小さな土地でも「ポリング」を作成する。従来はやぐら

を組む必要があり作業に5日程度、価格は約20万円かかっていた。サムシングの新サービスでは工期と工費を抑えながら液状化防止に必要な工費を削減できる。

これまで詳細な地盤調査は集合住宅では一般的な小ざらい戸建てでは広まっていなかった。しかし東日本大震災を機に消費者の意識が変化、戸建てでも地盤の強度への不安が

も地盤の強度への不安が送ったりといった判断があれは、取得を躊躇する消費者が増えている。サムシングの新サービスでは液状化対策にかかる費用を把握し、用地の価格交渉に活用したり取得を見送りき上げる計画だ。

新サービスを2月に地盤改良事業のグループ全体の売上高を0.13年12月期に101億円にまで引き上げる計画だ。

「ハウスメーカーが自社で住宅を建てる前提で販売する「建築条件付き宅地」や、個人が取得を検討する用地の土壌を調査するサービス。地震時の調査」と呼ぶ詳細な地質検査ができる。

ポリング調査では土壌の深さごとの成分構成や密度、水分量などを把握できる。土壌の詳細な情報から最適な地盤強化の工法や規模まで知ることが可能。やぐらの足場不要になるため、小さな土地でも「ポリング」を作成する。従来はやぐら

も地盤の強度への不安が送ったりといった判断があれは、取得を躊躇する消費者が増えている。サムシングの新サービスでは液状化対策にかかる費用を把握し、用地の価格交渉に活用したり取得を見送りき上げる計画だ。

新サービスを2月に地盤改良事業のグループ全体の売上高を0.13年12月期に101億円にまで引き上げる計画だ。